

## 平成29年度 第9回教育研究評議会議事要録

日 時 平成30年1月16日（火）14：00～15：20  
場 所 事務局第1会議室  
出席者 三村学長，尾崎理事，袖山理事，影山理事，佐川人文社会科学部長，折山理学部長，馬場工学部長，久留主農学部長，栗原全学教育機構副機構長，松坂評議員，高橋評議員，田中評議員，蓮井評議員，荒川評議員，小野寺評議員，田内評議員，吉田評議員，増澤評議員，伊藤評議員，中石評議員，後藤評議員

### 議 題

#### 審議事項

- 1 平成29年度茨城大学補正予算について
- 2 平成30年度茨城大学予算編成方針について
- 3 人文社会科学部裏の駐車場の利用中止について
- 4 経営協議会学外委員の候補者について
- 5 その他

#### 報告事項

- 1 第3期中期目標・中期計画の変更について
- 2 教員の人事について
- 3 平成28年度決算検査報告説明会について
- 4 フランス・レンヌ第一大学との部局間交流協定（人文社会科学部及び全学教育機構）について
- 5 平成30年度オープンキャンパスについて
- 6 平成30年度運営費交付金等の概要について
- 7 茨城大学におけるABS対応に関する説明会について
- 8 その他

## 議 事 概 要

### I 審議事項

- 1 平成29年度茨城大学補正予算について  
学長から，審議願いたい旨の提案があり，財務課長から資料1に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。
- 2 平成30年度茨城大学予算編成方針について  
学長から，審議願いたい旨の提案があり，財務課長から資料2に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。
- 3 人文社会科学部裏の駐車場の利用中止について  
学長から，審議願いたい旨の提案があり，財務課長から資料3に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

#### 【主な意見】

- 歩車分離を推進するにあたっては，来客者駐車場の在り方を含めて全体的に見直しをする必要があるのではないか。

○ 駐車場内での車のスピードが速いために危険である。スピードを出にくくするような設備を設置するなどの対策が必要ではないか。

- 4 経営協議会学外委員の候補者について  
学長から、審議願いたい旨の提案があり、資料4に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 5 その他  
なし

## II 報告事項

- 1 第3期中期目標・中期計画の変更について  
向後大学戦略・IR室副室長から、資料5に基づき報告があった。
- 2 教員の人事について  
学長から、資料6に基づき報告があった。
- 3 平成28年度決算検査報告説明会について  
増子監事から、資料7に基づき報告があった。
- 4 フランス・レンヌ第一大学との部局間交流協定（人文社会科学部及び全学教育機構）について  
学長から、資料8に基づき報告があった。
- 5 平成30年度オープンキャンパスについて  
泉岡副学長から、資料9に基づき報告があった。
- 6 平成30年度運営費交付金等の概要について  
財務課長から、資料10に基づき報告があった。
- 7 茨城大学におけるABS対応に関する説明会について  
尾崎理事から、資料11に基づき報告があった。
- 8 その他  
尾崎理事から、研究・産学官連携推進委員会の委員について、今年度に限り、研究企画推進会議の委員を研究・産学官連携推進委員会の委員とすること及び、新たに全学教育機構が同委員会へ加わることが報告された。

## III 監事からの意見

- ・ 駐車場の問題について、外来者への対応については監事監査報告書において以前から指摘しており、一部については改善されたが、根本的な対応が改善されていない。現在のように交通対策検討委員会で検討を行ってから全学の決定をするのではなく、執行部の責任で方針を決定し、課題が出た際に委員会で解決策を検討するなど、発想を変えて早急に解決を図る対応をお願いしたい。
- ・ 高大接続を戦略を持って体系的に行う必要を感じているので志願者獲得推進事業に補正予算が充てられて良かった。本学を目指す生徒・高校が送った

いている生徒・本学がアドミッションポリシーで示した入学してもらいたい学生の接続がうまく機能することが重要である。そのためには、補正予算を有効に使い、新年度には担当者が変わることが多い高校側の現状があるので、4月までに高大接続協議会の開催や高校訪問などで情報交換を行い、有効な入試広報活動の戦略をたてていただきたい。

また、高大接続ではアドミッションセンター、高大連携は高大連携推進委員会が担当していて、高校側から見ると窓口が分かりにくく、統一感がない。2つが連携して取り組んでいくことが必要である。高校が新年度の進路指導計画の中に大学訪問や1dayキャンパスを取り入れていくためには、年度初めまでに大学からの情報提供が必要であるので、補正予算を活用しスピード感を持って準備を進めていただきたい。

#### IV その他

次回 教育研究評議会開催

2月8日（木） 14時00分から